VOL.21：令和7年2月発行

広報 諏訪バイパス

Public relations magazine Suwa bypass

国道20号諏訪バイパスの現在の状況について

【国道20号諏訪バイパス事業化区間における測量・地質調査】

国道20号諏訪バイパスは、令和5年4月に一部の区間（諏訪市上諏訪～下諏訪町東町5．6ｋｍ）が事業化されました。現在、事業を進める国土交通省関東地方整備局長野国道事務所により、地質調査及びトンネル等の予備設計業務が進められています。詳細な断層帯や地下水の状況を把握することによりトンネル構造物等の設計精度を高めるため、地質調査を継続しています。

また、諏訪市四賀から上諏訪までの調査中区間（4．7ｋｍ）では、事業化に向けて地質及び水象の解析を目的とした地質調査業務が進められていますが、こちらもより具体的な地下水等の状況を把握するため、引き続き調査が継続されています。

今回の調査結果は、今後オープンハウスや市町の広報等により住民の皆さんへお知らせされる予定です。

（※測量及び地質調査の概要につきましては、前回の広報「諏訪バイパス」Vol.20を参照してください。）

【今後の主な事業の流れ】

「今後の主な事業の流れ」については、以下のとおりとなります。

現在

事業着手

測量・地質調査
調査の実施。着手前に調査の内容や土地の立ち入り等の説明を行います。

道路設計
調査結果を基に道路・トンネル・橋梁等を詳細に設計します。

用地幅杭
道路に必要な範囲を明示するため、現地に用地幅杭を設置します。事前に説明を行います。

用地測量・調査
境界立会や土地・建物等の物件調査を行います。

用地交渉
用地測量、調査の結果、補償内容などの説明を行います。

埋蔵文化財調査
必要に応じ調査や記録保存をします。

工事着手
工事の内容、進め方、工事用車両の通行などの安全対策を説明します。

開通

発行主体

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会・下諏訪町国道20号下諏訪岡谷バイパス建設促進期成同盟会
事務局（諏訪市・下諏訪町）

令和6年度国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会総会

令和６年度国道２０号諏訪バイパス建設促進期成同盟会総会を令和６年３月26日（火）に諏訪市役所において開催しました。令和５年度の事業報告、役員改選、令和６年度の事業計画など全ての議案の承認をいただき、また「国道２０号諏訪バイパス建設促進に関する決議」をいたしました。今後、事業計画に沿って要望などの活動を実施してまいります。

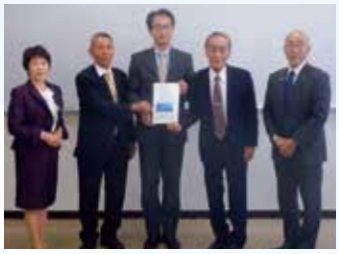
国道20号諏訪バイパス早期全線事業化と バイパス全線の早期開通に向けた整備促進の要望活動

令和6年7月5日　国土交通省への要望

令和6年7月5日　後藤衆議院議員への要望

令和６年７月５日に、国土交通省と地元選出議員の後藤衆議院議員へ「諏訪バイパスの早期全線事業化とバイパス全線の早期開通に向けた整備促進」の要望をしました。国土交通省の山本道路局長から、「事業化区間については、地下水への影響ができるだけ無いよう慎重に調査を行い、早期開通を目指したい。未事業化区間についても、水文調査等必要な検討を進め、早期事業化ができるように進めていきたい」との話がありました。後藤衆議院議員には、引き続き強力なご支援をお願いしてきました。

また、令和６年10月21日に、長野国道事務所及び長野県建設部へ「諏訪バイパスの早期全線事業化とバイパス全線の早期開通に向けた整備促進」を要望しました。長野国道事務所の小田川事務所長からは、「現在調査を実施しているが、水や環境への心配を伺っているので調査結果がまとまりましたら、皆さんにしっかり説明し事業協力を得られるようにしたい。調査区間は必要な調査を実施し新規事業化の運びにしたい。バイパスの一刻も早い開通に向け進めていきたい。」、長野県建設部の栗林次長からは、「バイパスが一日も早く実現するよう国土交通省、下諏訪町、諏訪市としっかり連携し取り組んでいきたい。」との話がありました。



令和6年10月21日　長野国道事務所への要望

令和6年10月21日　長野県建設部への要望

問 合 せ 先

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会事務局
諏訪市建設部国道バイパス推進室
TEL：0266-52-4141（内線271）／FAX：0266-52-8164／E-mail：bypass@city.suwa.lg.jp
下諏訪町建設水道課国道バイパス推進室兼関連調整係
TEL：0266-27-1111（内線246）／FAX：0266-28-8783／E-mail：kanren@town.shimosuwa.lg.jp